夕刊 磐城新聞
十月四日發行
定價 一部金五錢 一ヶ月金六十錢（郵税拾五錢）
廣告料金（普通欄 一行金六拾錢 特別欄 一行金九拾錢）（五號十二字詰 場所指定一行一割增）
編輯兼發行人 印刷人 柏木[illegible] 福島縣石城郡平町十六番地
發行所 磐城新聞合名會社
振替貯金口座（クイライワキ）平局私書函第十二號 電話五六四番
（日曜祭日翌日休刊）

脚本 勲章以上
農村劇團の野外劇として
柳町陽二

一

この脚本は町や村の祭禮で、神社の境内、其他適當な廣場を利用して簡單に演出し得る野外劇として作りました

演出に當つては別に六つかしい扮裝裝置などを必要としません。たゞ不斷のまゝで結構です。其の中發兵の襲賣りだけが、松葉杖、軍服、肩掛鞄などが入用ですが、それ等も大ていは簡單に手に入れられるものです

あらかじめ場所と時間を指定して置き、場所は見物と俳優の混同を避けるためになわ等で區切つておきます

腕章或は其の他の目印を付けた係の者が二人位で開始の合圖をして見物に集つて貰ひます

係A 唯今から『勲章以上』と言ふ野外劇を始めますが後の方にもよく分る樣に前の方は窮屈でもしやがんで下さいませんか

（等と見物人を程よく整理する）

係A はい有難う御座ゐます、それで結構です、ではこれから始まります

（と係Aと時計等を出して何か相談の後、B俳優の出口の方に俳優が場の合圖をす）

（前々其處らを歩いてゐた不良青年―勿論芝居―の三四人、Bの合圖と偶然合つた樣な仕科でドヤ〳〵入つて來る）

係B （あはてゝ）あ、出て下さい、今始まる所なんですから……邪魔になるから出てて下さい

（とAとB捨白で押しとゞめる）

若者達 何言つてやがるんだい（とAとBを突つ放して中に入つて了ふ）

係A （むつとして）一体何のためにこんな邪魔をするんだか言つてくれ

若者甲 （昂然として）何の爲だつて大きな御世話だしやらくせい眞似をするなよ

係B 何の爲めに妨害されるんだか一向こつちに覺えがないんだ、其のわけを聞かしてくれ

若者乙 うるせいや、わけが聞きたかつたら野田を出せ

若者丙 あの不具が何處に居るか言へ

係A 俺達は知らん。勝手に探しやいゝぢやないか

若者甲 何ッ知らん？

係A 知らん

若者乙 こん畜生！（といきなり平手でAの片頬を打つ）

潮聲俳句
九月例會潮聲會

『蜩』

蜩や西陽さし入る椎の森　芳月
午睡からさめてかな〳〵しきりなり　長貴
蜩や馬の水飲む野の小川　石城
蜩の鳴きやむころや遊灯　松堂
蜩に足元かろき山路かな　城月
かな〳〵に夕餉の早き温泉宿かな　武門
蜩や校庭ひそと人在らず　晩霞
蜩にひやつく汗の肌着かな　枯萍
蜩や山温泉宿へいそぐ仕舞バス　芳月
蜩やせかるゝ風呂の片いぶり　文狂

夢
深野安江

もう
とうにたち切つた筈なのに
何時からともなく
母のひざにもなれて見た
夢の續を
恐る〳〵たぐつてゐる細り切つた手

夢の命に
氣も狂ほしく動く心は絕え間なく
消え行く夢に
他人の幸福のかげを見
生る夢に現實のかげを
抱く
やがて
夢は夢とぶつつかり
白日の下にシャボン玉の樣に消滅するか
音もない力も無い
そこには飽和した憂鬱に
曇つた魂が
はろかなる黄昏の中で
明日の夢をまさぐつてゐる

時間
筷劉一郎

はりこのとらなんとを、卓子いんく壺とならんで飾ることも、それが装飾だけのことではあるなら、それはそれだけで、それだけのことであらうが、いつたいはりこのとらと、たばこのらいたあと、どれだけのかかりあひがあるかといふ客人の質問もたいそれたもので、問はず語りといふ、らちもない結果になるのをおそれたものであらう。私はその日にかぎつて、壺をあらつたりぺんをとりかへたり、なんとなくまた、かれんだあの日付が氣になつたり、さうかとにもふと、置時計のせんまいをかけゝしたり、もしも年老いたゞ親が同座してゐればと、ふらつとなさけない感情にかられて、見あげるこのあぱあとにも、風があり月があり、自動えれべえたあの電氣の流いをきいたりする、そんな日の午後六時の一室であつたが、いつとはなしに往路の自動車がぱつと消え見すず一區劃づつ灯がはいりみのない風景の眺望ながら、窓の菊を親しまふといふ、せまいせまい輕騷のなかの椅子に椅り、それが戀愛といふ經驗の動悸にあそばれる時間であることが、また天井の汚點、どあの把子の汚垢など、ものの五分もたたないのに、また不安のなかにあることを、證明してゐるやうなものであつた。

拈華微笑

◇

增加の躍進を續け漸く需要季に入る、常磐炭界の前途可祝福矣

◇

知事部長、入山社長。げふの石城こそ長のオンパレードだ

◇

匡救事業や繭高の潤ひを語るバロメーター、質草の格が上る

◇

制服の處女、襟を共ぎれにする計劃、それも宜かろ

◇

座頭の妻の泣く夜、枝豆を下物に銘醸を含んで俳味を滿喫せん

○……○

社會の今日

10月5日 △南北兩朝統一す（元中九）△英飛行船佛國通過中墜落航空大臣等四十三名慘死す（昭和五）△李鍵公殿下御婚儀△我が驅逐艦南支警備に急行す（同六）△新米穀法施行規則實施（同七）

○

斷髮の女の尻のでつぱりと、脚の太さが氣になる散步　伊藤公散

朝寒や裾の短かきかけふとん　氷筍

講談 幕末神風組
(19) 土生太郎作 高根秀浩畫

受難（四）

佐吉の氣持ちの良い啖呵を受け流す樣にツイと進み出た藤七。

『ヤイ、常陸屋、引かれ者の小唄は廢せ、今に御木本の旦那が御出でになりやあの凄い斜眼流の突きの一本で、見事に手前の生命を飛ばしてやるわ、そんな惡意地を張り通さねえで、上總屋の、俺が心得違へだ、勘辨して呉んねえと下から出て御慈悲を乞ふた方が手前の爲だと思ふがなあ』

『五月蠅ゐ、言ふだけ無駄だ、その口の下から、たつた一度で良いから、佐吉覺悟と斬込んで來て見やあがれ、刀を拔けば手も足も出ねえで、三十六計を極めこむ樣な腰拔け十手が聞いて呆れらあ』

佐吉は柳の切り株に腰を下して平氣な語勢で反駁する、上總屋の音聲は顫へを帶びてゐるが、佐吉は流石に平然としてゐる。

佐吉は獨り胸の中に考へてゐた

――この人數で、而も醉びどれてゐるこの自分、今に御木本の奴等が出て來たら、それこそ一大事になる、やせても枯れても御木本は無双と自稱する豪の者、こりやあ生きては歸られねえ、まゝよ、腕の限り、根限り斷つて斷つて暴れ死んでやらう――

この考へは動かなかつた、この大きな決心は非常な力となつて彼の威容を一層高くした。

藤七初め、乾兒も一人として刀を合せるものはない、たゞ何となく底氣味惡い佐吉の腕に恐れてゐるばかりだつた

『佐吉ッ』

藤七は改まつた調子で言ひかけた

『……』

佐吉はあらぬ方を眺めて返事もしなかつた

『手前の死に際だ、土產に聞いて置きやがれ』

毒々しく言ふと藤七は、乾兒の眞先へ出張つて來て

『いくら手前たちがジタバタした所で幕府の船が盜まれて堪まるもんか、佐吉二十五日の眞夜中に品川にやあ神風組が雜魚も餘さず網を張つてゐて、お氣の毒だが榎本の野郎を先づ第一に手前は今夜た陀佛の身だから別として、一派の奴等は水も洩らさず捕へてやるんだ、なんと惡事千里の譬へは覿面だらうが』

流石物に動かない佐吉も神風組の一味に密議がすつかり知れてゐる事を知ると顏色を變へずには居られなかつた

『ハ、、、、驚いたらう。たねごと吐すも今のうち手前今日殺されたら亡靈にでもなつて榎本一派に知らせてやれ』

佐吉は激怒した、しかしこゝで自分がそれに辯解しては同志の立場もなくなると思へば、それをぢつと堪へて

『まだ御木本の二本棒は來ねえのか』

と、さあらぬ態

『フム、飛んで火に入る夏の虫、あせるな〳〵』

藤七の言の終らぬうちに

『親分御木本の旦那が參りました』

一番後の方にゐた乾兒の一人が叫ぶ

その聲を合圖の樣に佐吉を取り卷く白刄の林が又一しきり動いた

『さア、望み通り御木本先生が御出でだ、立て！』

佐吉は靜かに腰をあげて

『上總屋、たつた一人のこの佐吉を、これほどまでにして殺しやあ定めし本望の事だらう。良いもてなしだ常陸屋が禮を言ふぞッ』

ドヤ〳〵と駈けつけた武士の一團、それは御木本を先頭に、神風組の荒武者十五六人だつた

『佐吉はどこだッ』

『あすこでごぜえます』

と指さし乍ら飛んで來るのは、先刻使ひに走つた留吉の慌しい姿である

秋の帽子！
あらゆるお好みに揃へた――
中野洋品店 平二〇電五十三番

廣告

前田醫院
院長 前田清美
植田町電話一二四

黒小倉通學服賣出
小學生用（長ヅボン付）
A……………90より
B……………1.10より
特製品………2.50より
中學生用
特製品………3.50より
御註文特上…6.50より
冬服の御用意をなさいましたか
弊店は御滿足の頂ける黒小倉服を澤山取揃へ特價にて御務めしております
ふかや洋服店 平電203

淋藥界の最高權威
無効返金（二日間服効なき時は藥引替に全部返金す）
岩里別府淋藥
一週間…赤箱―金五圓 黒箱―金參圓
世界の名湯別府温泉で名高い。岩里家の家傳祕藥は男女血ウミ、コシケ、淋病消渇に奇蹟的効果ありどんな頑固な痳疾でも短時日に根治が出來且つ再發することなく注射や他藥で治らぬ諸賢は最後の藥として迷はず……名藥別府淋藥の御服用に依り幸福を得られん事を希望致します。

別府皮膚藥 金三十錢 金五十錢
天下の名湯別府温泉のラヂウム含有の精に各病醫院及最高學府の處方劑集め大成せる皮膚病特効藥であります、たむし、いんきん、みつむし、なまず、しらくも等其他皮膚病に卓効あり。
九州別府市鶴乃園 岩里天然堂
（特約店募集）
代理店 平町三丁目北裏通り 渡邊いと

洋樂ファン諸君に告ぐ!!
燈火親しむの候諸子こ一夕洋樂の粹に耳を傾けんとす。
コロムビアレコード拾月新譜
洋樂試聽會
御賛同の方は拾月壹日まで弊店へ御申込下さい
Columbia
會田時計店 平町四丁目 電三六三番

貴方の御家庭に
お手不足は御座いませんか
本會を御利用下さい
直に家政婦を派出します
親切丁寧……料金は極めて低廉です
姙産婦の御家庭 御病人の付添 炊事や雜用 お留守居番 年寄やお子さんの付添
本會は就職難の折柄眞直面な婦人達が仕事を求める機關として組織された團體で御座います。
平町紺屋町二（電話「呼」六五二）
上原家政婦會 會主 産婆 上原通子

夜間診療
胃腸 性病 専門
內科 胃腸病科 花柳病科 性病科 皮膚科
松村胃腸性病科醫院
（平町南町 電一〇七番）

絹織物ハ正木織物店へ
開業三十五週年を祝するため二割引にて大々的勉強御註文に應ず
親切確實ハ正木織物店ノ生命也
御註文ノ時ハ（呼出電話六七四番へ）店員伺ます
公園下 白生地 賃織販賣
平町字新町貮十貮番
正木織物店

弊店自慢の衞生上最も光輝ある釜めし 金二十錢
十月一日からまた始めます、御同伴歡迎。（出前迅速）
天丼、親子、各二十錢
田町實川病院裏 あけぼの 電話二八二番

良品廉賣に勝る商略なし
磐城セメント特約代理店
金物問屋 和洋銅物
釜屋商店
磐城國平町五丁目 電話九番 九九番
振替貯金口座東京一〇九五六番
確實敏捷は久の生命なり

◎日本石油株式會社特約店
ライジングサン石油株式會社重油特約店
關彰商店平支店 電話六一番
本店 水戶線下館驛前（電話五五番）
營業種目
石油、揮發油、輕油、重油、マシン油、モビール油、機械油類、胡摩、種水、植物油、コールタール、カーバイト、石炭、コークス、ストーブ
支店所在地
茨城縣土浦町田宿（電話六五三 八二四）
常磐線關本驛前（電話平潟五四）
常磐線四倉驛前（電話四八）
◇海上給油及油槽所 久慈濱、大津、平潟

吸入用酸素 純度99%
度量衡 モノサシ マス ハカリ
計量器 体温器 寒暖計
◎秤ノ取緒・垂・修繕・糸・覆致シマス
關內藥局 電話四〇番

盆の公休があつても 鐵道納めは反對に増加
愈々驚異的な去月送炭量

今春來の常磐炭發送増加は昨今漸く需要季に入るに隨ひ一段その率を高めるものと豫想されてゐるが去月二十一日以降三十日迄の合計は

營業用—三、八〇四車四八、七四七噸、省用—一、三四〇車一九、八五四噸、合計五、一四四車六八、六〇一噸

で前年同期に比し、營業用一、七三八噸、省用二、五八三噸、合計四、三二一噸を増し同月分の合計に於ては去月中舊盆三日の休業があつたに拘らず營業用の減が僅に二、九三六噸に過ぎぬ反面省用が却つて二、三一八噸を増して居るので差引僅々六一八噸の減差に過ぎない、今後倍々躍進の一途を辿るものと觀て間違ひが無さそうな形勢にある

佑賢學舍遠足

磐城佑賢學舍では昨三日午前八時より左の如く遠足運動を行つた

一年—平窪村石森山、草野村絹谷富士、二年—閼迦井嶽、女子飯野村白土山

◦◦◦◦

鹿島校運動會

今四日開催

母校訓練の向上に 輕機關銃を購入
磐中五年生の美擧

磐中今春卒業生及現五年生四百餘名は此程母校軍事訓練向上の為經費二百餘圓を醵金して南部式卒砲用輕機關銃二挺を寄附する事になつたので學校では直に東京銀座大倉銃砲店に交渉する事になつたがこれは今月下旬着荷されるので來月上旬平、泉で大々的に開かれる磐中、平商聯合演習に他二挺と共に初使用する事になつたので例年以上の盛況を豫想されて居る

磐女軍出陣
神宮豫選參加

明治神宮体育大會全日本陸上競技選手權大會南奥羽豫選競技大會は七、八の兩日福島市營グラウンドに於て開催されるので磐女出場選手十二名は愈々明後六日磐越線午後二時十五分發永島教諭引率の下に出發する

壯烈な追擊戰展開
入山青年發火演習

入山坑務所に於ける青訓及青年分團では今月十五日發火演習を行ふ筈だつたが都合により來月七、八日頃の第一公休日を利用して催す事になつたが當日は全員を二分し磐中大井川、平商駒場兩配屬將校指揮の下に同所四坑附近より戰鬪を開始湯本町内に於て市街戰終つてグラウンドに於て壯烈な追擊戰を試みるものであると

平商發火演習

平商では明五日午前八時から五年生四十名が駒場配屬將校を始め廠原、矢野兩教諭指揮の下に石森山を中心として輕機關銃小銃を使用發火演習を行ふと

◦◦◦◦

磐中校内野球

昨三日放課後催された磐中校内野球大會戰績左の如し

一ノ三 9—6 一ノ四
二ノ三 3—6 二ノ五

尚來週は十、十一、十四の三日間行ふと

機關銃購入
平青訓で二挺常備

平青訓では現在輕機關銃は一挺で少からず不便を感じて居るので近く經費百餘圓を投じあと一挺購入する事になつたと

林業相談所利用増加
未着手現在十件に上る

今年一月開設したるも宣傳の不徹底からあまり利用されなかつた平營林署内林業相談所は昨今漸く利用者が多くなり目下未着手十件に上つて居るがこれは主に小川及山間部の間伐造林業手入、測量などで同所ではその都度專門技手が出張相談にあづかつて居り今後冬季に入るに從つて漸增するものであると

篠山校長著任挨拶
けふ各方面歷訪

篠山新第一校長は既報の如く昨三日着任、八幡小路八番地に居を構へ今四日は早朝登校朝會に際し就任の挨拶をしたが同氏は

非才その器で無いので一度は固辭したのですが……、前校長の後を承けて今更學校改革の餘地などはない、たゞ拜命したからには至誠を以て最善を悉くすのみである

と日露戰爭當時同校の園藝係りとして植ゑたと云ふ庭前の柳を見て思出深げに語つて居た、尚午後一時から會我前校長と事務引繼を終つた後町内各方面を歷訪着任の挨拶をなした

島岡入山炭鑛社長
けふ來山視察

入山採炭株式會社長島岡亮太郎氏は今四日午後三時來山一兩日滯在山元の操業狀態を視察の上歸京すると

磐中美術の秋
中等校創立展に出陳

磐中美術部では今月中旬の相馬中學創立三十五週年に十六日の安達中創立十週年記念縣下中等學校成績品展覽會に左記二十點を出陳する

（相馬）五年（雛祭）佐藤文雄、同（路上）廣澤榮太郎 四年（機關庫）菊地光圀、同（魚水揚）猪狩知之進、三年（風景）箱崎彰、同（窓側）小野忠一、二年（港）柴田旭雄、同（十藏）北野正明、一年（盛夏風景）渡邊和夫、同（風景）高橋文三

（安達）五年（收獲）廣澤榮太郎、同（煙草盆）小幡桂三、四年（靜物）柴田外面二、同（風景）鈴木三郎 三年（劍道具）伊藤義郎 同（家）箱崎彰、二年（構內）小松明生、同（風景）松田浩一、一年（炭鑛）渡邊和夫、同（高場）名尾阜郎

安藤子講演
けふ高女生の爲に

此程來平の舊藩主安藤信昭子は今四日午前十時半より磐女校講堂に於て

思想問題と現代女學生の覺悟より子が体驗を得た南洋諸島の地勢、氣候、風俗及びその沿革より日本人の雄飛するに絕好の天地なる所以に

就き約一時間に亘り講演した

買馴三圓臺に下る
昨三日の四倉繭市場

四倉繭市場昨三日の取引左の如し

出荷一、八九〇貫、最高四、三〇錢、最低三、二〇錢、買馴三、九七錢、掛目三九

健康增進週間行事
平署管內の諸催し

平署では十日から一週間の全國健康增進週間行事に就て昨三日午前九時から會議室に管內衛生主任會を開催協議の結果ポスター、立看板の揭出、樂隊付自動車行進、チラシ（三萬枚）撒布、郡醫師會、赤十字社、看護婦會細菌檢查所等各種機關共同の各學校、常設館に於ける衛生講話、無料血性檢查健康診斷等大体例年通りの催しに決定した

三日間絕食
職を求めて紹介所へ轉げ込む

二本松町本町二八田中金兵衛（三八）は去月二十日內郷村へ働きに來たが頼る知人の行方が知れず就職口を見付け歩くうち些かの所持金を費ひ盡し三日間絕食したと昨三日平職業紹介所に斡旋方を願ひ出た

鎌田青年活動

平町鎌田町青年分團では出火時に備ふる爲今四日根本分團長指揮の下に全員廿七名を數班に分け下水道の浚渫をなし尚來月三日の明治節をトして催される各分團對抗六千米驛傳競爭選手の豫選會を開き正選手五名を決定した

差鹽道路促進陳情

三坂村差鹽地內村道の工事促進は既報の如く平土木監督所を通じ縣に運動中であるが今四日畑山知事の來郡を機として更に陳情する事となつた

質草の格が上る
秋風に飜る暖簾裡から 眺めた昨今の景氣

昨今の衣更え季に於ける一六銀行の動き。平町本町裏某店主は語る

昨秋は鍋釜の果まで持ち込んだ氣の毒なのが少くなかつたが今年はそうした客が未だ一口もないばかりか口數の割合に金額が大きく受けの多いのは匡救事業、繭高等で活氣を呈して來た爲らしい、質草は時節柄矢張り着物類が斷然多く、次に裝飾品、家具等の順となつて居る、流れは男物が非常に多く、品物に對する執着心から着物類はどんな無理算段をしても受け出すので女物は割合に少い

電話 買ひ度し 委細面談 姓名在社

平町衛生日
各町內の日割

平町の秋季淸潔法は七、八兩日執行するが各區の日割左の如く決定した

△七日—北白銀、仲間町、鎌田、立町、大工町、堤之內、月見町、南白銀、田町、三町目、五町目、新川町、鐵道官舍

△八日—長橋、研古、紺屋町、一町目、二町目、材木町、鍛治町、南町西部、久保町、胡磨澤、才槌小路、舊城跡、八幡小路、北目、大町

大和田佑賢學舍長小康

心臟病及眼疾の爲兩三年來敎壇から遠ざかつてゐる磐城佑賢學舍長大和田豊吉氏は此程更に餘病を併發一時意識不明に陥つたが昨日あたりより幾分回復家人は些か愁眉を開いたが老年でもあり極力療養に努めて居ると

坑底に墜落
古河で二名變死

昨三日午前十時三十分頃好間村古河炭鑛排氣竪坑より機械工豊間村生れ柿崎富五郎（四〇）電工中窪村生れ明智嘉久（三五）外四名がバケットに乘り出坑の際坑底より百尺の處で捲き綱の振動により前記二名が振り落され無殘の即死を遂げた

平區たより

◦賭博　內郷村宮字瀧猪狩常吉（三七）同字岸今福三郎（四七）渡邊勝秀（三二）同綴荒木粂治（四九）吉川幸太郎（四五）湯本町字榮田小山吉廣（四五）同天王崎大風新太郎（三九）茨城縣那珂郡野口村舟木セキ（四〇）は去月十九日夜內郷村大字綴料理店千鳥方で賭博開帳幸太郎百圓、吉廣八十圓、常吉、勝秀各四十圓、粂新太郎三十圓、福三郎、粂治、セキは各二十圓を言渡された

◦脫稅　內郷村大字宮字代六七合資會社佐川屋商店では同村南條義三郎に交付する賣掛通帳に相當印紙を貼付せず科料三圓

◦密漁　大堀村大字酒井字塚前高田久治郎（六五）は禁漁期に同村高瀨川で鮎一尾を捕獲し罰金十圓

◦怠慢　勿來町字出藏炭鑛坑夫松關周野（三六）は豫備陸軍兵一等生であつたが去る七月十五日栃木縣那珂郡佐久山野小學校で執行された簡閱點呼に應召せず科料十圓

畑山知事初巡視
今夜平町に一泊明日若松へ 郡下の旅行日程

石城郡初巡視の畑山知事は今四日午後零時五十五分着の磐越線で來平

稅務出張所、土木監督所、訓盲院、營業取締支所、高女、區裁判所、飯野八幡、上水道、磐中、子鍬倉神社、片倉製糸の順に視察並に參拜し住吉屋本店宿泊六時より青沼町長其他有志の主催に係る谷口樓の歡迎宴會に臨み、明五日は午前八時自動車で出發

湯本町上水道、藤原川工事、住吉神社、同九時三十分小名濱着、測候所、水産工業會社、水産試驗場、築港事務所、小名濱港、漁業組合、同十一時二十分頃江名着、中ノ作江名兩漁港、回春園、豊間漁港、午後二時三十分頃四倉着、警察署、漁港漁業組合、神谷村農試分場の順で視察、同四時四十五分平發で郡山經由若松へ向ふ豫定であると

渡警察部長
今夜小名濱一泊

縣警察部長渡正憲氏は今四日來郡小名濱町に一泊管內を視察すると

磐女で制服改正
來學年から實施すべく 正木校長が目下考案中

磐女校では今夏より制服の一部を變更して一段時代に副ふた輕爽なものにする筈であつたが尚考慮の餘地があつたので愈々來年度から實行すべく目上正木校長が考案中であるがこれは大体現在の白襟を共切れにしバンドを附するのであると

若松在住 石城郷友收支整理
既得の大金を督促

若松市に於ける石城郷友會は目下會長下山田好廣氏を始め會員廿有餘名に上り相當の活躍を續けて居るが二十九聯隊が仙臺より移轉當時仙臺同會の土地賣却代中二萬圓の分配を受くる約束だつたのが未だに引繼が無く其他の事情も手傳つて最近財政上非常に逼迫して居るので近く開かれる町村長會の折に青沼町長によつて履行方を迫るべく依賴する一方適當の方法を講ずる事になつた

匡救事業關係で 失業者が減る
去月中の紹介所成績

平職業紹介所去月中の成績は

求人男三八 女一六 計五四 求職男六一 女一五 計七六 就職男二一 女八 計二九

で之外日雇關係は小名濱築港工事延八八〇、藤原川河川改修二、〇八一、平町道路側溝排水工事其他二、六二二、計五、五八三名で昨年同期並に前月と比較し成績頗る良好で求職者は匡救事業の關係で漸減しつつある反面求人は幾分增加し喜ぶべき現象を呈して居る

齊藤氏上京

元平第一尋訓導齊藤利彥氏は過般來各方面の需めに應じて肖像畫を作製して居たが同氏が多年の宿望たる美術研究の爲昨夜上京した

磐中生徒ゲートル常用

磐中では小檜山校長の發案に依り二日から冬服と共にゲートルを常用せしむることになつた

◦◦◦◦

兒童海人草服用

平第三校では昨三日全校生徒に虫下し藥湯を服用せしめた

◦◦◦◦

綴坑で二名死傷

昨三日午前九時半內郷村磐炭綴本坑內に於て炭壁崩壞の爲折柄作業中の西白河郡西鄕村大字小田倉字飯豐生れ會川久次郎（二九）は重傷死亡し、岩瀨郡白方村大字梅田高野知（三五）は輕傷を負ひ手當中

四倉通信

◦◦◦◦

藥草普及會

四倉町本町猪狩高喜氏外七名は此度磐城藥草栽培普及會を組織一般會員の募集中

◦◦◦◦

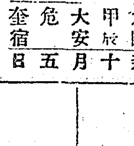
鼠賊出沒す

四倉町字本町居住長久保勇太郎宅に於て去る三十日簞笥に藏つて置いた腕側時計一個を何者かが盜取其筋で搜索中

◦◦

正誤

大浦駐在巡査横山とあるは菅原の誤りに付訂正



舊八月十六日 甲辰 大安　新十月五日 木曜 危 奎宿

諸判定應需　東京市本鄕區湯島四丁目五番地　高島易斷總本部　神誠舘

▲一白の人　身を捨てゝ人に盡すも左程に感激されぬ日▲二黑の人　物事の遲滯を懸念せず平穩なれば吉とせよ▲三碧の人　自ら興奮して思はぬ失策を生ずることあり▲四綠の人　澁滯は覺悟して萬事焦らぬが安全なるべし▲五黃の人　心氣一轉すれば却て失敗あり方針を變るな▲六白の人　熱心の度を增せば難苦も突破し得べき吉日▲七赤の人　宿貸は大利を生ずべし起業開店婚談に宜し▲八白の人　誘惑の魔手を避け迷はず當業を勵まるべし▲九紫の人　天與の福祿は漸次に我が身に加はり來る日

平町慶弔錄

△出生

新川町三水戶市郞三男 丹野藤一氏二男俊君　研町一八澤渡村下市宮根古屋一七　九草野淸次氏長男正君　鎌田町五六武藤宮悅氏長男幸悅君

磐城名物 靈峰羊羹（みやまようかん） 小川郷驛前 平屋賣店

平町田町 井坂醫院 電話五五九番

吉田眼科病院

御華客様本位の弊店で、今回『ひな鳥水たき』『季節の松茸料理』を始めました。何卒御尊來御試食の程御待ち申して居ります。
ひな鳥水たき 季節の松茸料理
◎料理は毎日獻立を替へて調理致します。
◎御宴會、出前は如何樣にも御相談に應じます。
平町字紺屋町 割烹 住吉屋本店 電話一五九番

『家庭の裁縫は ミシンの時代』
シンガーミシン見切特價品整理販賣
シンガーミシン七圓月賦販賣の元祖
シンガーミシン家庭の不要品高價買入
シンガーミシン部分品一式修繕中古品
安心して買へるシンガーミシンの賣店 ミシン會社の賣品は責任保證附
シンガーミシン會社 平町田町大通り 石城 双葉 販賣部

恐ろしい疫痢の流行期!!
○毎年六月始めより十月と申します。
○死亡率統計百人中六十五人以上として居ります。
まづ豫防に經口免疫の北里研究所製造疫痢內服ワクチンを
○價格 幼兒一人分 三十錢 大人一人分 五十錢
（文獻進呈）
特約店 西村屋藥局 平・電 二・三

平町田町 高久病院（電話五三一番）
醫學士 高久忠 新潟醫學士 赤羽清 藥劑士 佐竹物造
內科 外科 耳鼻咽喉科 小兒科 花柳病科 レントゲン科